

第3期 決算公告

2022年6月30日

株式会社グッドフェローズJTB
代表取締役社長執行役員 鮎貝 雅代

貸借対照表

2022年3月31日現在

(単位：円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	541,490,471	流動負債	585,247,504
現金及び預金	258,420,037	営業未払金	266,934,844
営業未収金	279,743,982	短期借入金	200,000,000
前払金	2,644,510	未払金	27,599,250
前払費用	650,093	未払費用	58,389
その他	31,849	未払法人税等	180,000
		未払消費税等	7,119,200
		営業前受金	682,000
		預り金	82,673,821
固定資産	43,734,719		
有形固定資産	161,944	負債合計	585,247,504
建物附属設備	72,450		
器具備品	89,494	純資産の部	
無形固定資産	36,359,801	株主資本	△ 22,314
ソフトウェア	36,359,801	資本金	40,000,000
投資その他の資産	7,212,974	資本剰余金	40,000,000
差入保証金	4,802,140	資本準備金	40,000,000
長期前払費用	2,410,834	利益剰余金	△ 80,022,314
		その他利益剰余金	△ 80,022,314
		繰越利益剰余金	△ 80,022,314
		(うち 当期純利益)	(6,721,501)
		純資産合計	△ 22,314
資産合計	585,225,190	負債・純資産合計	585,225,190

個 別 注 記 表

【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

1. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産・・・・・・・・定率法を適用しております。

ただし、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物は、定額法を適用しております。

(2) 無形固定資産・・・・・・・・定額法を適用しております。

なお、ソフトウェアについては、社内における見込利用可能期間（5年）に基づく定額法を適用しております。

2. 重要な収益及び費用の計上基準

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号2020年3月31日）等を適用しており、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。

3. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理・・・税抜方式によっております。

【収益認識に関する注記】

顧客との契約から生じる収益を理解するための基礎となる情報

収益を理解するための基礎となる情報は、「重要な会計方針に係る事項に関する注記 2. 重要な収益及び費用の計上基準」に記載の通りであります。

【貸借対照表に関する注記】

1. 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権 279,532,653円

長期金銭債権 2,602,140円

短期金銭債務 557,208,083円

2. 有形固定資産の減価償却累計額 80,970円

【株主資本等変動計算書に関する注記】

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

発行済株式は普通株式で1,600株であります。

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

該当事項はありません。

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

該当事項はありません。